

## くにびきエコクラブ 活動報告

### 東日本大震災発災10年を前に「もったいない運動」の チラシ配布による市民への呼びかけを行いました

くにびきエコクラブ(会員 33 名)は、東日本大震災発災 10 年目を前に 3 月 9 日早朝(7:00~8:00) JR 松江駅北口・南口広場で、「“もったいない”の心で 節電・石油消費抑制・食べ物を大切に・ごみ減らし などに努めよう」と訴える街頭活動を行いました。

この活動は本年度で 10 回目(但し、昨年はコロナ禍により中止)。会員 11 名が参加し、循環型社会の仕組みとそれに向けた具体的な生活改善策などを絵入りで説明したチラシを市民に配布し、実践を呼びかけました。

10 年前、大震災直後の非常時には、全国に節電や被災地への食料支援などが呼びかけられ、その危機感を契機に人々の間に 大量生産・大量消費社会に対する反省と、循環型社会への移行の議論が高まりました。しかし、年月とともに震災の記憶は薄れ、そうした機運も当時の勢いを失っています。

当クラブでは毎年この時期に同活動を行うことで、人々に震災のこと、“もったいない”の心を思い起こしてもらい、限りある資源を大切にすることなどの行動が広がることを願っています。(記：北垣 幸久)

#### 「もったいない運動」呼びかけトーク(3月9日)

- 私たちは、環境市民団体「くにびきエコクラブ」です。  
東日本大震災の発生から 丸 10 年を迎えます。私たちの 日頃の生活を「もったいない」に改め、いまだ完全復興とは言えない被災地に思いを馳せましょう！
- 私たちは、身のまわりの生活を見直す「もったいない」運動を推進しています。  
「節電」・「ごみの削減」・「マイカー利用の抑制」・「食べ物を大切に」などの意識を持ち続けましょう！
- 昨年の 7 月から「すべての小売店でレジ袋が有料化になりました」  
石油が原料でできている レジ袋を使わないことで、ごみが少なくなり、地球温暖化の原因になる「二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)」の発生を減らすことができます。  
これを機に、私たちの身近な生活習慣を見直していきましょう！
- 「ごみの削減」のためには「ごみになるものは貰わない」のが一番です。マイバッグ持参を習慣化しましょう！ また、過剰包装なども断りましょう！
- 「節電」は 誰にでもできる 温暖化防止対策のひとつです。  
「エアコンの温度は適切に」・「冷蔵庫にはものをつめすぎない」・「使わない電気はこまめにスイッチを切る」など 日頃からの習慣としましょう！



もったいないチラシ（表）



もったいないチラシ（裏）



参加者（11人の内9人）



NHK しまねっと610 チームから取材を受ける